

地域産業の担い手育成プロジェクト(ものづくり分野)平成19年～21年度 「北上川流域ものづくり人材育成推進事業」

岩手県

事業実施機関 … 岩手県教育委員会、財団法人いわて産業振興センター

連携省庁 … 経済産業省中小企業庁

取組校 … 岩手県立盛岡工業高等学校、岩手県立花北青雲高校、岩手県立黒沢尻工業高等学校、
岩手県立水沢工業高等学校、岩手県立一関工業高等学校、岩手県立千厩高等学校

事業目標

平成19年度及び20年度の取り組みを継続し、産業人材育成に一層の成果をあげるため、運営上の課題も踏まえ、次のことを目的として本事業に取り組んだものである。

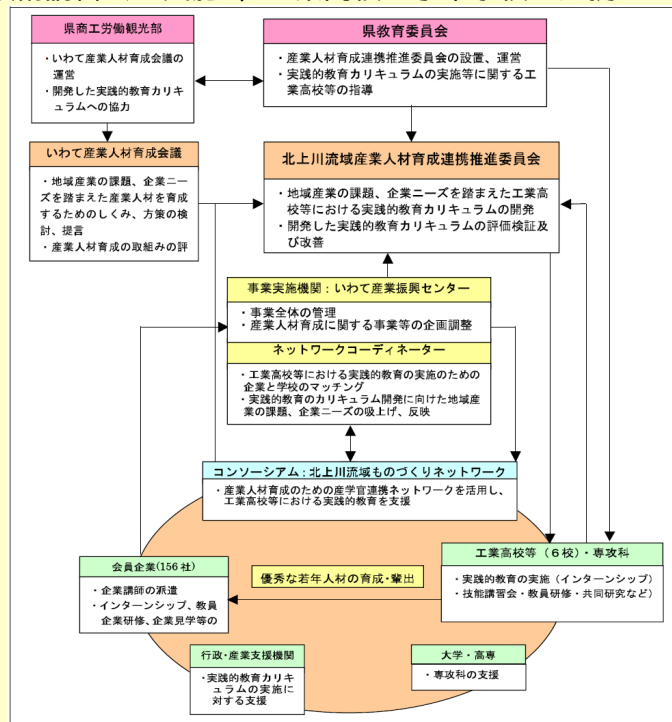
企業講師による実習等の実践的なプログラムを实践、黒沢尻工業高校専攻科においてカリキュラムを開発、現場実習や工場見学・企業講師派遣等を通じた進路指導のあり方を検討、教員の技術・技能の向上を図るための企業現場研修や技術講習会の実施、工業高校と小中学校の連携のあり方を検討・構築すること等に取り組む。

事業の概要

本県の北上川流域は、自動車産業・半導体産業を中心に企業集積が期待されているところであり、地域の中小企業においては、製品の品質向上や生産性の向上等による企業競争力の強化が重要な課題となっている。特にものづくりの基盤となる人材の確保・育成が急務であり、地域の工業高校等における、より実践的な人材の育成・輩出へのニーズが高まっている。

このようなニーズに対応するため、産学官が連携し産業人材育成のため地域のネットワークを活用し、県教育委員会・県商工労働観光部とが連携し、事業に取り組んでいるものである。

事業内容と成果



【企業技術者による実践授業】

内容

技能習得支援事業は、企業の技術者を学校へ招聘し、学校内で実践的な指導（技能検定講習）を行うという事業である。ここでは、生徒に対し、企業講師から生徒へ直接指導いただくことにより、効果的な指導となる。また、教員も企業の実践的な指導に触れることで、技能指導に対する視野が広がり、学校での指導を実践的な内容にしていくことを目的に実施しています。

成果

H21年の技能検定3級合格者数（生徒）は、のべ285名であった。事業開始前のH18年と比べると5.1倍に伸びている。本事業、3年間の取り組みにより、外部との連携の他、指導体制も整ってきている。



【生徒の企業実習】

内容

インターンシップ 長期インターンシップ
日本版デュアルシステム 企業見学等
を実施することより、在学中に働くことや職
業に真剣に向き合うことを目的として実施し
ています。



成果

これまで本県におけるインターンシップは、ほとんどが3日間であったが、本事業を通して、実践校では概ね5日間のインターンシップが定着した。また、専攻科においては、企業の要望に柔軟に対応し、デュアルシステムによる実習を実施することができた。

【教員の高度技能習得】

内容

教員による技能検定受検の奨励 教員による
職場体験 教員の企業見学等により、教員
自身が製造現場についての知識や実践的な技
能を身につけることを目的として実施してい
ます。



成果

工業高校において、ものづくり競技会が、盛んに行われてきているが、指導者が十分に対応できていない課題があった。本事業を通して、教員自身が資格に挑戦し、高度な技能を身につけた。このことにより、指導の幅が広がっている。技能検定1・2級を取得した教員が3年間でのべ34名に達した。

【共同研究】

内容

エージング台車の製作【協力企業：谷村電気精機株式会社】H20
アルミ材切削時のビブリの発生原因と解析・検証【協力企業：株式会社小林精機】H21
ドリル・エンドミルの切削条件表の作成【協力企業：シチズン東北株式会社】H21

成果

共同研究の取り組みには、今後さらに改善が必要であるが、企業と学校が連携して、人材育成に取り組んだという実績が、今後の地域の財産となっていくと思われる。

【高校生による出前授業】

内容

低年齢から工業や理科に関する関心を持たせるため、高校生が直接、小・中学校を訪問して、学校で学んだ専門的な知識を生かした化学実験や電子回路装置の製作等を実演・説明する取り組みをしています。

成果

工業や理科に関心を持たせることはもちろん、小・中学生の前に立って表現することは、担当した生徒の自信となりコミュニケーション能力を育成するといった成果もある。



連絡先 岩手県教育委員会事務局 学校教育室 産業教育担当

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

TEL:019-629-6162(代) FAX:019-629-6144 URL:<http://www.pref.iwate.jp/>

財団法人いわて産業振興センター

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田3-35-2 岩手県先端科学技術研究センター内
TEL:019-631-3820(代) FAX:019-631-3830 URL:<http://www.joho-iwate.or.jp/>